



静岡ろうきんの現況 2017 半期DISCLOSURE 2017.4.1～2017.9.30

当金庫は、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、皆様からの信頼にお応えするために健全経営に努めています。本ディスクロージャーは、直近の経営内容を多くの皆様に知っていただくために、2017年9月末時点の経営情報を取りまとめ、自主的にご報告するものです。

金額・比率の表示方法のご案内

- ・各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「金融再生法ベースの資産査定状況」については、金額単位未満を四捨五入しています)。
- ・各表に表示した諸比率は小数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。
- ・小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
- ・金額・比率とも該当数値がない場合は「—」、該当数値はあるものの表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。
- ・当金庫では、9月期決算は法定されていないため、会計監査人の監査を受けておりません。表示の計算値等は、内部規程に基づき3月期決算に準じて算出しています。

静岡県労働金庫

▶2017年度上半期事業概況



◆静岡ろうきんの概況(2017年9月末)

■本店所在地	静岡市葵区黒金町5番地の1	■常勤従業員数	743人
■創立	1953年3月1日	■団体会員数	2,453会員
■出資金	38億円	■間接構成員数	539,373人
■店舗数	27店舗 ※インターネット静岡支店を含みます。		

◆預金・預かり資産・融資の状況

●預金

預金残高は、2017年度期首から298億78百万円増加し、1兆479億5百万円となりました。年間増加計画50億円に対し、597.56%の達成状況となっています。

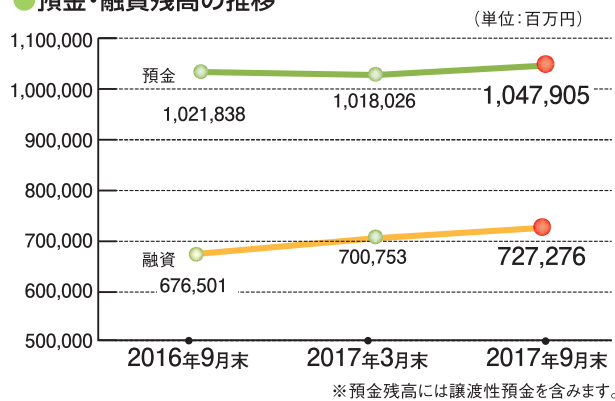
●預かり資産

預かり資産(国債・投資信託)は、2017年度上半期に38億89百万円販売し、残高383億37百万円となりました。年度末残高目標370億円(国債270億円・投資信託100億円)以上に対し、103.61%の達成状況となっています。

●融資

融資残高は、2017年度期首から265億22百万円増加し、7,272億76百万円となりました。年間増加計画150億円以上に対し、176.81%の達成状況となっています。

●預金・融資残高の推移



◆損益の状況

2017年9月末の当期純利益は
9億97百万円
 (前年同期10億73百万円)となりました。

(単位:百万円)

	2016年9月末	2017年9月末	増減
業務純益	1,509	1,385	△123
経常利益	1,429	1,328	△101
当期純利益	1,073	997	△76

◆貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2016年9月末	2017年9月末	科目	2016年9月末	2017年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	6,844	7,037	預金積金	1,002,782	1,026,398
預け金	327,262	343,362	普通預金	292,929	309,201
有価証券	135,402	139,294	定期預金	708,293	716,216
貸出金	676,501	727,276	定期積金	—	—
手形貸付	10,013	9,528	その他の預金	1,559	981
証書貸付	659,049	709,372	譲渡性預金	19,056	21,506
当座貸越	7,439	8,374	借入金	52,729	98,474
その他資産	9,206	9,389	その他負債	3,567	2,888
有形固定資産	7,612	7,312	代理業務勘定	—	—
無形固定資産	8	8	賞与引当金	418	411
前払年金費用	4	42	退職給付引当金	3,804	3,931
繰延税金資産	575	864	役員退職慰労引当金	60	67
債務保証見返	2,557	2,084	その他の引当金	225	232
貸倒引当金	△78	△82	債務保証	2,557	2,084
(うち個別貸倒引当金)	(△1)	(△0)	負債の部合計	1,085,201	1,155,995
			(純資産の部)		
			出資金	3,894	3,881
			利益剰余金	73,762	74,428
			処分未済持分	△1	△0
			会員勘定合計	77,655	78,310
			その他有価証券評価差額金	4,025	2,881
			繰延ヘッジ損益	△986	△597
			評価・換算差額等合計	3,039	2,284
			純資産の部合計	80,694	80,594
資産の部合計	1,165,896	1,236,590	負債及び純資産の部合計	1,165,896	1,236,590

◆損益計算書

(単位:百万円)

科目	2016年4月1日から2016年9月30日まで	2017年4月1日から2017年9月30日まで
経常収益	8,093	7,949
資金運用収益	7,069	6,782
役員取引等収益	448	425
その他業務収益	575	741
その他経常収益	0	0
経常費用	6,664	6,621
資金調達費用	374	331
役員取引等費用	1,171	1,281
その他業務費用	1	23
経費	5,114	4,982
その他経常費用	2	2
経常利益	1,429	1,328
特別利益	—	—
特別損失	0	1
税引前当期純利益	1,429	1,326
法人税、住民税及び事業税	382	346
法人税等調整額	△27	△16
当期純利益	1,073	997



◆自己資本比率の状況

			(単位:百万円)	
自己資本の構成に関する主な開示事項			2017年3月末	2017年9月末 (概算値)
コア資本に係る基礎項目の額 (経過措置による算入額)	(イ)		77,398 (-)	78,391 (-)
コア資本に係る調整項目の額 (経過措置による不算入額)	(ロ)		8 (5)	15 (10)
自己資本の額(イ)-(ロ)	(ハ)		77,390	78,376
リスク・アセット等の額の合計額 (経過措置による算入額)	(ニ)		553,037 (△7,331)	584,885 (△6,317)
自己資本比率(国内基準)	(ハ) / (ニ)		13.99%	13.40%

			(単位:百万円)	
定量的な開示事項			2017年3月末	2017年9月末 (概算値)
信用リスクに対する所要自己資本の額			21,223	22,497
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額			897	897
単体総所要自己資本額等			22,121	23,395

当金庫の自己資本比率は2017年9月末現在

13.40% となっており、

国内基準の最低所要自己資本比率である4%を大きく上回る水準を維持しています。

(注)

- ・左表2017年9月末時点の自己資本比率は、内部規程に基づき3月末本決算に準じて算出した概算値です。
- ・2014年3月末よりパーゼルIIIを適用した自己資本比率規制告示(平成18年金融庁・厚生労働省告示第7号、最終改正:平成26年3月28日)に示された基準により計算しています。

◆債権管理の状況

総貸出金に占めるリスク管理債権額の割合は、0.34%となっています。またリスク管理債権に対しては、担保や保証機関の保証、貸倒引当金を引き当てることにより債権保全を図っています。

●リスク管理債権の状況

					(単位:百万円)		
					2016年9月末	2017年3月末	2017年9月末
破綻先債権					126	180	281
延滞債権					2,389	2,186	2,160
3カ月以上延滞債権					22	1	55
貸出条件緩和債権					—	—	—
合 計					2,538	2,368	2,497
総貸出金残高					676,501	700,753	727,276
総貸出金に占める割合					0.37%	0.33%	0.34%

●金融再生法ベースの資産査定状況

					(単位:百万円)		
					2016年9月末	2017年3月末	2017年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権					821	776	871
危険債権					1,695	1,590	1,571
要管理債権 (小計)					22	1	55
正 常 債 権					677,098	701,282	727,589
合 計					679,637	703,650	730,087

(注)「リスク管理債権」では貸出金のみを対象債権としていますが、「金融再生法ベース」では貸出金のほか債務保証見返や与信関係未収利息、仮払金なども対象としています。

🔍用語解説

【リスク管理債権】何らかの理由により、返済されない等の貸出金債権のことで、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3カ月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」があります。

【破綻先債権】借り手の自己破産などにより、当金庫が返済を受けることが困難になる可能性が高い貸出金のことです。

【延滞債権】今後、上記の「破綻先債権」となる可能性が大きい貸出金、あるいは法的・形式的な破産の事実が発生していないものの、実質的には自己破産の状態に陥っている借り手の貸出金のことです。

【3カ月以上延滞債権】借り手に収入が入ってこない(会社の業績不振等)などの理由で当金庫が元金または利息の支払いを3カ月以上受けていない貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」を除く)のことで、

【貸出条件緩和債権】貸出金利の減免や利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄など、借り手に有利となる取決めを行っている貸出金(上記の「破綻先債権」、「延滞債権」および「3カ月以上延滞債権」を除く)のことで(ただし、借り手に有利な条件であっても、再建・支援目的でなければ「貸出条件緩和債権」には該当しません)。

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】総与信のうち、破産、会社更生、再生手続などの事由により経営破綻に陥っている借り手に対する債権およびこれらに準ずる債権のことで、

【危険債権】総与信のうち、借り手が経営破綻の状況には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化して契約に従った債権の元本の回収と利息の受取りができない可能性が高い債権のことで、

【要管理債権】貸出金のうち、上記の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除いた「3カ月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計額のことで、

【正常債権】総与信のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」および「要管理債権」を除いたもので、借り手の財政状態および経営成績に特段の問題がない債権のことで、

◆有価証券の時価情報

●売買目的有価証券
保有しておりません。

●満期保有目的の債券
保有しておりません。

●子会社・子法人等株式及び関連法人等株式
保有しておりません。

●その他有価証券

種類	2016年9月末			2017年3月末			2017年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
債 券	129,360	123,801	5,558	133,089	128,898	4,191	137,537	133,557	3,979
国 債	23,280	21,973	1,306	24,098	23,057	1,040	23,969	23,037	931
地 方 債	28,827	27,257	1,570	28,473	27,300	1,173	28,126	27,039	1,086
社 債	77,252	74,570	2,681	80,517	78,540	1,977	85,441	83,480	1,961
そ の 他	6,035	6,058	△23	6,492	6,560	△68	1,750	1,765	△15
合 計	135,395	129,860	5,534	139,582	135,459	4,123	139,287	135,323	3,964

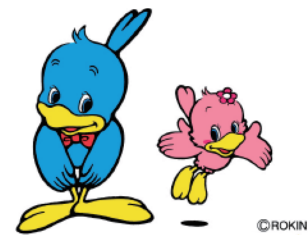
(注)○貸借対照表計上額は、2017年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。

○社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。

○時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

●時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額 (単位:百万円)

種類	2016年9月末	2017年3月末	2017年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	—	—	—
関連法人等株式	—	—	—
非 上 場 株 式	6	6	6
合 計	6	6	6



©ROKIN

(単位:百万円)

お預かりした預金を融資としてご利用いただくまでの間、その一部を余裕資金として有価証券等で運用しています。運用にあたっては、安全性を最優先し、収益性と流動性にも留意しています。

TOPICS

CSR「共生社会の実現に向けた取り組み」

※Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任

働く仲間の「お金」は助け合いのために!

〈静岡ろうきん〉では、「ろうきんの理念」の実践を通じて、人々が支え合う共生社会を実現するために様々な活動を行っています。以下に2017年度上半期の主な活動内容をご紹介します。



「環境保護に役立宣言」寄付金贈呈

◆環境への取り組み

●「環境保護に役立宣言」

8月30日、静岡県地球温暖化防止活動推進センターへ、みなさまにご利用いただいたローン1件あたり50円で算出した708,550円(2009年度からの累計約772万円)を寄付しました。寄付金は静岡県内の地球温暖化対策事業への支援活動や小学生への環境教育プログラム等に活用されています。

◆地域への貢献活動

●「地域福祉に役立宣言」

9月21日、湖西市の福祉施設(特別養護老人ホーム)に福祉車両を1台寄贈しました。1998年からの寄贈台数は、車いす560台、福祉車両27台となりました。福祉車両等は利用者の送迎等、地域福祉のために役立てられています。

●「おまとめスリムキャンペーン」

～おまとめローン de 家計支出をスリムにしよう!～

会員構成員の『生活底上げ』、『共助拡大』に向けた取り組みとして実施した上期キャンペーン(2017年6月～8月)では、226名がおまとめ商品を通じた家計見直しにより可処分所得の向上につなげました。

キャンペーン期間中にご利用いただいた対象ローン1件につき100円を障がい者就労支援等を行うNPO法人に寄付し『共助』の輪を拡大しています。



「地域福祉に役立宣言」福祉車両寄贈

暮らしのあれこれ、
ご相談は〈静岡ろうきん〉へ。

オートローン『役立宣言』
教育ローン『役立宣言』
無担保住宅ローン『役立宣言』

※静岡県内に居住または勤務している勤労者の方がご利用いただけます。

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

水曜**よりみち**相談会

毎週水曜日 17:00～19:00
各種ローンはもちろん 預金や投資信託、
個人向け国債、個人年金保険の相談もOK。※2

いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

県内ローンセンターで開催中!

日曜**のんびり**相談会

毎週日曜日 9:00～12:00 13:00～16:00
3ローンセンターでは土曜日にも相談OK。
浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありまして予めご了承ください。
※2 投資信託、個人向け国債、個人年金保険のご相談は予約制となります。

相談する時間がない方に!
インターネット仮申込



審査結果を
スピーディに回答!

ビボバ de ろうきん・携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00

0120-609-123

スマートフォン・モバイル
でアクセス

スマートフォン
<http://shizuoka.rokin.or.jp/sp/>

モバイル
<http://shizuoka.rokin.or.jp/mobile/>

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

静岡ろうきん
半期ディスクロージャー
2017年11月
発行：静岡県労働金庫
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5番地の1
TEL (054) 221-6100



この冊子は環境にやさしい
植物油インキを使用しています。